編集後記

2016 年。世界の人口は 74 億を超え,「衣食住に不自由しない生活」「治安が良く衛生的で文化的な社会」「平和で安全な世界」といった人々が望む日々が,至る所で綻びを見せるようになっています。しかし,その綻びを繕える叡智と技術を人間は発揮できるはずです。

叡智を涵養し技術を習得するためには教育が必要ですが、その基盤である学校に通えない子どもは世界中で 7,200 万人(「学校に行きたい!」JICA ☆□版 2009 年 12 月)もいます。特に多いのは、アジア・アフリカ・南アメリカなどの「開発途上国」と呼ばれる国々です。

その主な理由(解決課題でもある)は、「学校が近くにない」「先生がいない」「学校に通 うためのお金がない」「家計を助けなければならない」「弟や妹の世話をしなければならな い」「親が学校に行かせてくれない」「重病にかかった」「戦争に巻き込こまれた」の八つ。

いずれも根底に貧困や差別の問題が横たわっています。「学校に通わせる経済的な余裕がない」→「子どもは家計を支える労働力だ」/「女性に教育は不要だ」→「読み書き計算で社会を支配するのは男性だ」といった、大人の言い分で描かれた不平等な構図があります。

この大人の言い分は、地球規模の歴史的・経済的・社会的な変化に基づくものですから、個人での改善は難しいでしょう。しかし、「大人も、かつては子どもだった」ことを大人が思い出し、「学校へ行って勉強したい」という子どもの夢を大切にすれば変わるでしょう。

さて、今年も卒業式や入学式の季節を迎えました。資源の乏しい日本は、「人材こそ資源なり」と教育を重視し発展してきました。教育格差が問題になっていますが、「教育の機会均等」が保障された学びの桜を予祝しつつ、『人間科学研究』第9巻第2号をお届けします。

今号は、学術講演会の抄録1件、シンポジウムの抄録1件、こども学科6件、スポーツ学科3件、経済学部1件、教養教育部2件、合計14件の投稿がありました。

どうぞご高覧ご批正くださいますよう、宜しくお願い申し上げます。

2016年3月吉日 編集委員長 馬場 治

《投稿された論文等に関する著作権は基本的に人間科学部会に帰属します》

金沢星稜大学人間科学研究 第9巻第2号 (通巻第17号)

平成 28 年 3 月 16 日 印 刷 平成 28 年 3 月 17 日 発 行

発行人 池 田 幸 應

発行所 金沢星稜大学学会人間科学部会 (大学総合研究所)

〒920-8620 金沢市御所町丑10番地1

TEL (076) 253-3984

印刷所 ソノダ印刷株式会社

〒921-8161 金沢市有松4-3-26 TEL(076)247-5157

金沢星稜大学学会人間科学部会

運営委員長 池 上 奨 編集委員長 馬 場 治

委員 直江学美 櫻井貴志